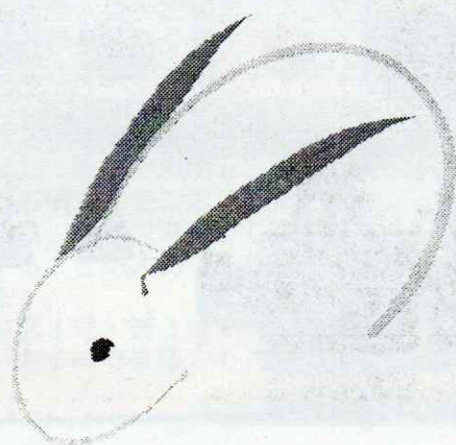


青年部通信 第1号 礎







# 礎

ISHIZUE



茨城県民間保育協議会青年部



## 自分自身の保育園として

部長：東ヶ崎 静 仁

平成3(1991)年8月20日当青年部が発会し、後継者と言われる部員が年々増えて来ました。今までは、保育園を運営していれば、休園・廃園とは縁遠いと思われてきました。しかし、これからは経営という観点をいれざるを得なくなってきました。児童福祉法が一部改正され、保育園としても平成10年4月より措置入所から利用者が選択するようになります。それに伴う情報公開等が義務づけられるなど大きな転換期を迎えることになります。保育園は子供を預かるのみならず、子育て支援を社会から求められています。創設者の実績を基盤として、受け継ぐ青年保育者は経営者として、自分自身の保育園を創っていかねばなりません。将来を担う青年部は、一般社会・福祉全体からかけ離れないよう見つけ保育園としての役割を果たせるよう活動したいと思います。今後とも皆様の参加と、ご協力・ご支援をお願い申し上げます。

## 研修報告



H9. 6. 19/20 第17回 全国私立保育園連盟青年部会議 (沖縄)  
5名参加

H9. 9. 9~11 第19回 全国青年保育者会議・愛媛県松山大会  
9名参加  
テーマ 『選ばれる保育園' この瞬間から』





## 委員会活動

- ★ 調査・研究委員会  
規制緩和・情報公開についてのアンケート作成
- ★ 総務・  
青年部・会員名簿（顔写真付き）の作成
- ★ 広報委員会  
青年部通信・礎 第1号 発行

### ★ 研修委員会

H9. 7. 28/29 視察研修会 東京 こどもの城  
神奈川県・五反田保育園視察  
夜は屋形船にて懇親会

五反田保育園の前で



### 五反田保育園を視察して

- ・ 都市部における保育のあり方等参考になりました。
- ・ 何処へ行っても、子どもたちの笑顔は、変わりませんでした。
- ・ 園庭の面積から、都市部の悩みを感じました。
- ・ 子どもにとっての理想的環境等考え直す必要があるのでは、？と感じました。



H9. 10. 28 研修会開催

### 研修（会計処理）会に参加して一言！

- ・ 会計に出てくる専門用語や、説明等分かりやすくなった。
  - ・ 基本的な部分の説明（項目・仕訳）があり参考になった。
  - ・ 気軽に質問が出来てよかった。
  - ・ 短時間の中で、初歩から決算まで解りやすい説明でした。
  - ・ 次回の研修が楽しみです。事務中心の研修等も是非お願いしたい。
  - ・ もっともっと勉強して、どんどん質問が出来るようにしたい。
  - ・ 説明を聞いて、少しずつではありますが、前に進めたかな？と思います。
  - ◎ ひじり保育園の桜井先生、泉ヶ丘保育園の渡辺先生ありがとうございました。
- 次回の研修を楽しみにしております。

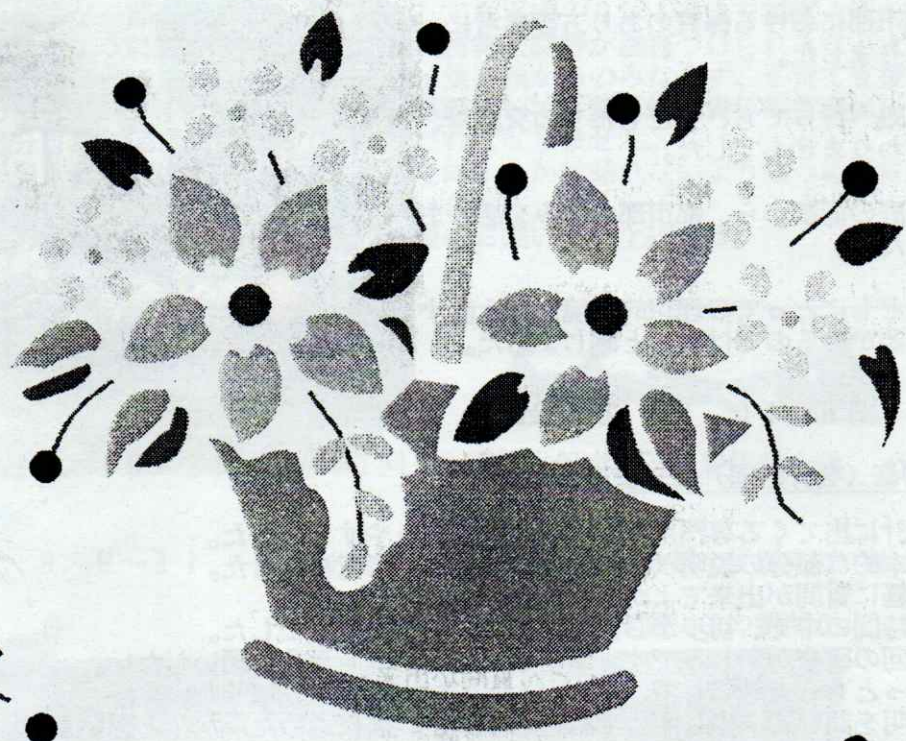


### 編集後記

青年部が発足して早くも6年余りがたちました。  
旧青年部だよりから脱皮して礎へと解明し、21世紀に向けて新たにスタートいたしました。遅ればせながら第1号をお届けいたします。  
保育園を取り巻く諸問題に、青年保育者として積極的に目を向け今後は、お互いの問題を提起し意見交換することが大切であり、その仲間の輪を誘い合って大きくしていきたいと考えております。  
これからも青年部通信が第2号・第3号・・・と発行できるよう広報委員一同力を合わせ頑張っていきたいと思っておりますので皆様方のご協力宜しくお願い致します。

Y♥Ti・To





発行 茨城県民間保育協議会  
青年部／総務・広報委員会